

福祉サービス第三者評価受審施設アンケート結果  
(令和2年2月実施)

1 アンケート実施概要

(1) 実施時期

令和2年2月

(2) アンケート対象

- ・ 前回アンケートを実施した平成31年3月以降に第三者評価の受審を終えた施設
- ・ 対象施設数 15施設

(3) アンケート回答

- ・ 対象の15施設のうち13施設が回答。回答率86.6%。

〔 回答した13施設のうち、有効回答は13件。 〕

事業別の回答数は以下のとおり。【 】内はアンケート対象施設数

社会的養護施設【4】			
児童自立支援施設【1】	母子生活支援施設【1】	児童心理治療施設【1】	乳児院【1】
1	1	1	1
			回答数合計 4
社会的養護施設以外【11】			
障害福祉サービス事業所【3】	地域活動支援センター【1】	保育所【5】	特別養護老人ホーム【2】
2	1	5	1
			回答数合計 9

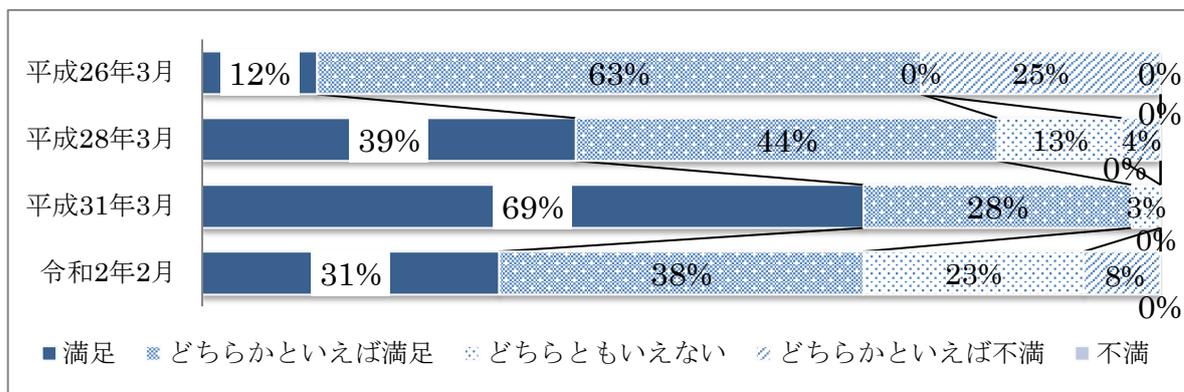
(4) これまでのアンケート実施概要

No.	実施時期	対象施設数	アンケート回答	回答率
1	平成26年3月	9施設	8施設	89%
2	平成28年3月	24施設	23施設	96%
3	平成31年3月	57施設	30施設	53%

## 2 アンケート結果概要

## (1) 第三者評価の受審全体の満足度

・前回調査より、「どちらかといえば満足」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満」と回答した施設の割合が増加した。



## (2) 受審して良かったと思う点（主なもの）

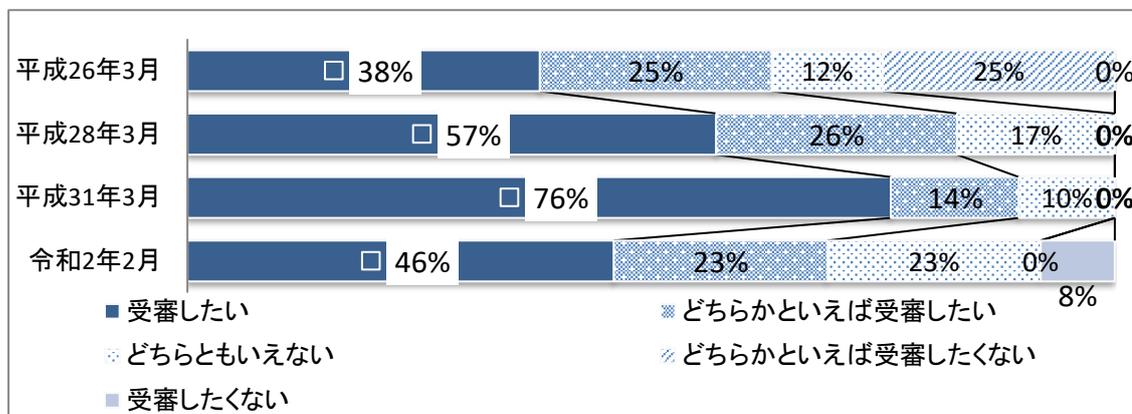
- 施設側のみの視点ではなく、客観的視点により普段の業務では気付かないものが明確化した点（主に「課題や改善点」、「職員間の考え方・認識の違い」）
- 職員の普段の業務を振り返るきっかけになった点

## (3) 苦勞した点・改善を望む点（主なもの）

- 評価に要する資料準備や取りまとめなどの事務負担が大きく、本来の業務まで手が回らなくなる点
- 長期にわたる聞き取りや調査の日程調整が大変な点
- 評価項目や質問内容が分かりにくい点

## (4) 今後の受審希望

・前回調査より、「どちらかといえば受審したい」、「どちらともいえない」、「受審したくない」と回答した施設の割合が増加した。



宮城県 社会福祉課 団体指導班 宛て

&lt;添書は不要です。&gt;

FAX：022-211-2594 E-mail：syahukd@pref.miyagi.lg.jp  
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1 宮城県社会福祉課

## 福祉サービス第三者評価受審施設・事業所アンケート

宮城県では、福祉サービスの質の向上及び福祉サービス利用者の選択に資する情報提供の充実を目的として、福祉サービス第三者評価受審率の向上に取り組んでいます。

つきましては、本事業の普及啓発と受審促進に活用するため、福祉サービス第三者評価を受審いただいた施設・事業所の皆様を対象としたアンケートを実施いたしますので、御協力くださるようお願いいたします。なお、回答内容については、施設・事業所名を伏せて集計し、普及啓発等に活用させていただきますので、御了承願います。

御記入者

施設・事業所名	
記入者 職氏名	
連絡先(電話番号)	

問1 第三者評価を受審しての満足度を選んでください。

1 満足・2 どちらかといえば満足・3 どちらともいえない	番号
4 どちらかといえば不満・5 不満	
※当てはまる番号を御記載ください→	

問2 第三者評価を受審して良かった点をお書きください。

--

問3 第三者評価を受審して苦勞した点や改善を望む点をお書きください。

--

問4 今後も第三者評価を受審したいと思うかお書きください。

1 受審したい・2 どちらかといえば受審したい 3 どちらともいえない 4 どちらかといえば受審したくない・5 受審したくない ※当てはまる番号を御記載ください→	番号
【その理由】	

問4-2 これまでに第三者評価を複数回受審いただいた施設・事業所にお尋ねします。  
再受審を決めた理由をお書きください。 ※社会的養護施設を除きます。

問5 その他第三者評価を受審して感じたことや要望、御意見等がありましたらお書きください。

問6 第三者評価の受審を検討している施設・事業所に対し、受審を勧めるポイント（受審によって得られた点、貴施設・事業所内での良い変化や改善が図られた点など）がありましたらお書きください（前段の回答と重複した内容でも結構です。）。

御協力いただき、ありがとうございました。